

報道関係各位

株式会社イーオン

**英会話イーオン、愛媛県の公立中学生向けに
英検3級取得を目指すオンラインレッスンを提供
～愛媛県教育委員会より2年連続受託「令和3年度英語力向上講座」～**

英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役：山崎高人、以下「イーオン」）では、この度、愛媛県教育委員会が公募する、英検3級取得を目指す公立中学校の生徒を対象としたオンラインによる英語学習講座実施事業「令和3年度英語力向上講座業務委託」を受託しました。昨年の「令和2年度英語力向上講座」に引き続き、2年連続での受託となります。

■背景：英語教育の更なる充実を図る愛媛県において、様々なサポートを実施

昨今のグローバル化の進展に伴い、国の第3期教育振興基本計画では、令和4年度末までに中学校卒業段階で英検3級相当以上となる中学3年生の割合目標を50%以上と定めています。また、2021年度には中学校の新学習指導要領が全面実施となり、英語の授業は原則英語で教えることがスタートしました。

イーオンでは英語教育指導の強化を図る愛媛県教育委員会から、過去3年間（平成29・30年・令和元年）にわたり、「英語コミュニケーション能力ボトムアップ事業」における「英語力向上講座」を受託し、公立中学校英語教員を対象に英語研修を実施して参りました。さらに昨年は「令和2年度英語力向上講座」として約800人の生徒を対象に英検3級の対策講座を提供。講座受講者で実際に英検3級を受験した学生のうち、約8割が実際に合格しました。受講者からは「勉強方法が分からなかったが、講座で先生が分かりやすく教えてくれた」「英検だけでなく、学校の英語の勉強にも生かしていきたい」等の声がありました。愛媛県が英語教育の更なる充実を図る中、イーオンは教員・生徒の両面で英語力向上のサポートをしています。今回受託した「令和3年度英語力向上講座」も、県内中学生の英語力向上のための取り組みの一環となります。

■講座概要：講座受講日も視聴回数も各校のスケジュールに合わせられるオンデマンド方式

今回イーオンが受託した英検3級取得を目指す中学生向けオンライン英語学習は、英検受験に対し受験料の補助を実施する愛媛県内の市町（学校組合）教育委員会が所管する中学校に在籍する中学生のうち、令和3年度中に英検3級を受験予定の生徒約1,500人（想定）を対象に行います。講座は、インターネットを利用したオンデマンド動画視聴方式にて展開し、受講者が在籍する各中学校で受講します。1回約40分×8講座で構成されており、2次試験対策も含めた内容になっています。4技能（聴く・読む・話す・書く）の指導ならびに学習意欲を引き出すことに定評のある教師が担当し、本事業専用の動画を企画・作成して配信します。受講期間は令和3年7月15日から令和3年12月15日までです。

本講座はイーオン西部本社法人部が担当します。これまでの40年以上で培った英語教育のノウハウを生かして英検3級取得に必要な4技能5領域の実践的なレッスンを提供し、生徒一人一人の英語力向上をサポートします。

※本事業のご取材ご希望の方は、恐れ入りますが下記担当までご一報ください。

【業務概要】

1. 業務名

愛媛県教育委員会「令和3年度英語力向上講座開催業務」業務委託契約受託

2. 業務の目的

グローバル化の進展に伴い、外国語におけるコミュニケーション能力が生涯にわたる様々な場面で必要とされることから、国の第3期教育振興基本計画では、令和4年度末までに、英検3級相当以上の英語力を身につけた中学3年生の割合が50%以上となることを目標としている。そこで、英検受験に対し、高度な知識・技能を身に付けた民間の英会話講師による、中学生を対象とした英検受験対策講座(オンデマンド動画視聴方式)を実施することにより、県内中学生の資格取得を推進し、英語力向上への意欲を喚起することを目的とする。

3. 業務内容

〈対象者〉

英検受験に対し、受験料の補助を実施する愛媛県内の市町(学校組合)教育委員会が所管する中学校に在籍する中学生のうち、令和3年度中に英検3級を受験予定の生徒

〈講座配信期間〉

令和3年7月15日(木)～令和3年12月15日(水)

〈講座受講人数〉

1,500名程度

〈講座開催場所〉

受講者が在籍する中学校

〈提供講座数〉

全8講座(1講座約40分(ストリーミング配信形式)×8回)

〈実施内容〉

英検3級取得に向けた、中学生の英語力向上オンライン授業

- ・各問題(1次試験・2次試験)の効果的なアプローチ
- ・4技能向上のための効果的な英語トレーニング など

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、日本人に最適な語学教育を通し、世界で通用する人材育成に高い評価をいただいています。日本人の英語上達のためにオリジナル教材を開発。人格、指導力ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、ビジネス英語や資格取得に大きな成果を挙げています。2018年からはKDDIグループの一員となり、イーオンが培ってきた「日本人のための英語教育」のノウハウと、KDDIグループの持つ情報通信技術が融合するEdTechを推進し、最新かつ高品質なサービスに取り組んでいます。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 新型コロナウイルス感染拡大防止を最大限整えた環境を提供します。
- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」を導入しています。
- 外国人教師の99%は北米で採用。来日後は全員日本の社会保険に加入させています。

株式会社イーオン(本社所在地:東京都新宿区、代表者:山崎高人)は、現在、全国主要都市に約250校を有し、幼児から学生、社会人の方々が通いやすく学びやすい環境とカリキュラムを構築。グループ全体で生徒数8万人を超える実績とともに、その約50%は未来を担う子どもたちであることもイーオンの信頼の証しです。

◆イーオン公式HP：<https://www.aeonet.co.jp>